訳してみよう!Let's English

Getting the Courage to Speak

Jamie Mackay

One of the biggest challenges of a foreign language is having the courage to speak and not be afraid of making mistakes. Speaking and making mistakes is difficult, but it's the best way to learn a foreign language. My students often get very nervous if they have to speak English. Sometimes even if they know the answer, they wonlt say it aloud because they're scared of being wrong. However, if students practice speaking (not repeating or reading) they will develop confidence and English will become easier.

I remember having the same problem when I was studying Japanese in High School. One summer when I was 14 years old I went on a homestay trip to Fukuoka. I was excited to be in Japan, but very nervous to use Japanese. I met my homestay family and went to their house. I was very tired from the trip and went to sleep early the first night. When I woke up, early in the morning everyone was still asleep. I had to go to the bathroom really badly, but no one had shown me where the bathroom was! I didn1t want to wake up anyone so I decided to wait until someone woke up. As I waited the feeling got worse. Finally, my homestay mother woke up and started to cook breakfast. I was relieved she woke up, but she didn't speak any English. I became very nervous and was scared to speak Japanese even though I had studied it for 9 months. I still had to go to the bathroom very badly, but waited and practiced saying

"お手洗いはどこですか" over and over again. I started to think I might explode! Eventually, I found the courage to ask her and she immediately showed me where it was. I felt much better and learned a very important lesson. Always know where the bathroom is before you go to sleep! I also learned that communication in a foreign language takes courage, but once you overcome the fear of making a mistake it becomes much, much easier.

英語指導助手 ジェイミー・マッキー



「話す勇気を」

外国語を学ぶためには、勇気をもって話し、間違いを 怖れないことが最も大切です。話すことや、間違えてし まうことは勇気が必要ですが、外国語を学ぶには最もよ い方法です。私が教えている生徒たちも「英語を話さな ければならない状況」では、とても不安そうにしていま す。時には答えを分かっていてもそれを大きな声で話し てくれません。たぶん生徒たちは間違えてしまうことを 怖がっているのだろうと思います。でも、生徒たちが (先生の後を繰り返したり、教科書を読んだりすること ではなく)、話すことをもっと練習すれば、生徒たちは 自信を持つことができるし、英語はもっと簡単なものに なるだろうと思います。

でも、私が日本語を勉強しているときにも、同じよう な問題に直面していたことを覚えています。私は14歳の 夏に、福岡でホームステイをしました。日本に来たこと でわくわくしていましたが、日本語を使うことに関して はとても心配でした。日本での初日にホームステイ先の 家族と会って、彼らの家に着いたあと、長旅の疲れです ぐに眠ってしまいました。翌朝はまだ早い時間に目が覚 めました。他の家族は誰も起きていません。私は具合が 悪かったのでお手洗いに行きたかったのですが、あいに くトイレの場所を聞いていませんでした。家族を起こし たくなかったので、みんなの目が覚めるまで待つことに しました。しかし、みんなを待っている間に体調はどん どん悪くなっていきます。ようやくホームステイ先のお 母さんが起きてきて朝食を作り始めました。私はほっと しましたが、残念なことにお母さんはまったく英語を話 すことができません!いよいよ不安な気持ちになりまし た。9ヶ月も勉強した日本語を話すことが怖いのです。 すぐにでもトイレに行きたかったのですが、その前に日 本語の「お手洗いはどこですか」を何度も練習しました。 そして意を決してお母さんに声をかけ、お母さんはすぐ にどこにあるかを教えてくれました。

私はこのとき、とても大切なことを学びました。それ は勇気を出して、間違いを恐れず、外国語でコミュニケ ーションをとることができれば、外国語はとっても、本 当にとっても簡単になるということと、他人の家で夜寝 る前には、必ずトイレガどこにあるかを聞いておけ、と いうことです。

がくぶさい ぞうけい 「鶴舞齋の造形」 期 4月18日(火)~4月23日(日) 間 時 間 火~金9:30~18:30 土・日9:30~17:00 会 場 熊本県立美術館分館 展示室2·3 (熊本市千葉城町2-18 Tel: 096-351-8411) おおたりゅうみずひきおりかた いっかかい 太田流水引折方 一華会 主 催 問合せ先 堀内一美 Tel:090-5484-9010

~贈るかたち~

儀式や贈答など、日常生活に深く かかわる水引の折り方をテーマにし た展示会が開かれます。心を重んじ る高雅な日本の伝統の美を改めて見 直してはどうですか?

※阿蘇市教育委員会の後援事業です。

展示会